

弥生時代の青銅器生産を学ぶ 令和6年度考古企画展「青銅器をつくる」内覧会

弥生時代の奴国では、当時の最先端技術である青銅器生産を盛んに行っていました。青銅器など金属器の生産は弥生時代に始まり、日本における工業生産の原点ともいえます。

今回の展示では、春日市出土の青銅器生産関連資料を中心に、鋳型石材の採集、鋳型の製作、鋳造、研磨と製作工程にそって展示します。

また、昨年度、高校生と大学生を対象に青銅器づくりを体験するワークショップを実施しました。このワークショップの作品もあわせて展示します。



▲連鋳式銅鏃鋳型（春日市指定文化財）
鏃（やじり）を49本一度に鋳込むことができる。

- 1 内覧会日時 8月22日（木）午前10時～11時
※解説終了後、展示遺物の撮影および質疑応答の時間を設けます。
- 2 内覧会場所 奴国の丘歴史資料館 特別展示室（春日市岡本3-57）
※企画展（入場無料）の開催は、8月23日（金）～10月6日（日）の午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）です。
なお、9月17日（火）は休館日です。
- 3 問い合わせ 春日市 協働推進部 文化財課 整備活用担当 担当者：森井（もりい）
春日市岡本3-57（春日市奴国の丘歴史資料館）
TEL 092-501-1144 FAX 092-573-1077
E-mail nakoku@city.kasuga.fukuoka.jp

【リリースに関する問い合わせ】

春日市 経営企画部 秘書広報課 広報広聴担当

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

電話 092-584-1111（代）

Fax 092-584-1145

E-mail koho@city.kasuga.fukuoka.jp

Web <https://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>